

トヨタWG共通EDI かんばん単位情報機能ご利用時の注意事項

最近弊協会サポートデスクにかんばん単位情報機能について、多数のお問合せをいただいています。本資料にて、ご利用の際のシステムパラメータの設定と、注意事項を記載いたします。

1. かんばん単位情報機能について

かんばん単位情報機能とは・・・

通常、納入指示の品番単位にしか設定できない、枝番や所番地、後工程エリア 1、2、QRコードにかんばん1枚単位に個別の値を設定、印字できる機能です。

本機能をご利用の場合は、出荷元となる企業様のトヨタWG共通EDIのシステムパラメータの設定を「Y」にする必要があります。

※外部I/Fで納入指示データをご利用の場合も、システムパラメータの設定を「Y」にする必要があります。
「N」の場合、かんばん情報レコードが出力されません。

2. かんばん単位情報フラグの設定方法

該当の出荷元企業は、出荷元工区ごとに以下の設定が必要です。

また、外部I/Fを利用して、納入指示データを取得する場合も設定が必要です。

①トヨタWG共通EDIにログインし、マスタ管理メニューをクリックし、システムパラメータ一覧をクリックします。

TOP 発注管理 受注管理 支店管理 内示管理 実績集計 **マスタ管理** システム 事業所 第1工場

マスタ管理 TOP

マスタ管理

- ▶ 受入品番マスタ
- ▶ 出荷品番マスタ
- ▶ 企業コードマスタ
- ▶ 受入便マスタ
- ▶ ユーザー登録

- ▶ マスタ連携 送信状況
- ▶ マスタ連携 受信状況

- ▶ システムパラメーター一覧**
- ▶ 区分一覧
- ▶ 仕切り実行設定

- ▶ EDI受信メール設定

i お知らせ

お知らせはありません

②帳票管理メニューをクリックします。

TOP 発注管理 受注管理 支給管理 内示管理 実績集計 マスタ管理 システム 事業所 第1工場

システムパラメータ一覧

システムカテゴリ一覧 システムカテゴリ一覧からカテゴリ種別を選択してください。

カテゴリ種別名

一覧管理

帳票管理

出力管理

発注管理

③かんばん単位情報対応の変更ボタンをクリックします。

システムパラメータ一覧

システムカテゴリ一覧

カテゴリ種別名	パラメータ名	初期値	変更可能	
一覧管理	内示文言		変更	
	便チェック用紙設定	1	変更	
	前工程00設定		変更	
	かんばんの印字機1	0	変更	
	かんばんの印字機2	0	変更	
	かんばんの印字機3	0	変更	
	かんばんの印字機4	0	変更	
	かんばんの印字機5	0	変更	
	かんばんの印字機6	0	変更	
	かんばんの印字機7	0	変更	
帳票管理	かんばんの印字機8	0	変更	
	かんばんの印字機9	0	変更	
	かんばんの印字機10	0	変更	
	後工程で帳票印刷を行わずに納入指示を実行する。	N	変更	
	帳票レイアウトパターン	2	変更	
	0倍増しの単位印刷出力数	1	変更	
	かんばん単位情報対応	Y	変更	
	前工程00に帳票を指定した場合強制01にする。	N	変更	

④パラメータを「Y：行う」に変更して、登録確認ボタンをクリックします。

System Parameter Edit

Category: Kanban Unit Information Correspondence

Target Site: 第1工場

Parameter: ☒ Y: Do it ☐ N: Do not do it

Register Confirmation Cancel

⑤確認画面が表示されますので、続けて登録実行ボタンをクリックすれば変更完了です。

System Parameter Edit Confirmation

このシステムパラメータ要素データを登録しますか？

Category: Kanban Unit Information Correspondence

Target Site: 第1工場

Parameter: Y: Do it

Register Execution Register Cancel

3. かんばん単位情報フラグを「Y」にした場合の影響範囲

かんばん単位情報フラグを「Y」にした場合の影響は以下となります。

	出荷元のシステムパラメータが「Y」の場合	出荷元のシステムパラメータが「N」の場合
かんばん発行Web	納入指示データに沿って、かんばん1枚1枚に個別の値、QRコードが印字されます。	1枚目のかんばんに印字された値が2枚目以降のかんばんにも印字されます。
納入指示CSV	2枚以上のかんばんデータがある場合は、かんばん単位の個別項目に「;;」を区切り文字として複数出力します。 ex. 枝番 0001;;0003;;0005	1件目の納入指示データの値のみ出力します。
外部I/F (納入指示受信)	<ul style="list-style-type: none"> ■かんばんが1枚の場合 品番情報のみ出力します。 ■かんばんが2枚以上の場合 品番単位の後にかんばん枚数分、かんばん情報を出力します。その際、かんばん情報に設定された項目は、品番情報ではフランクとなります。 	かんばん枚数に関わらず、品番情報のみ出力します。

※かんばん単位情報を「Y」にしても、従来の納入指示データ受信時は、上記システムパラメータが「N」の場合の動作となります。かんばん単位情報のない納入先様への影響はありません。

補足：かんばん単位情報フラグを「Y」で取得した納入指示データ

かんばん単位情報を使用した納入指示データが以下の場合、発行されるかんばんと納入指示データは以下のようになります。

<納入先が送信した納入指示データ>

2品番で、1品番目は3枚、2品番目は2枚のかんばん。そのうち、枝番、所番地企業シリアルNo.はかんばん1枚単位の個別指定

品番	00-01			00-02	
納入指示数	30			40	
収容数	10			20	
枝番	0001	0003	0005	0012	0025
企業シリアルNo.	AA10	AA11	AA12	BB20	BX41
後工程エリア(4)	#KGSRAL#	#KGSRAL#	#KGSRAL#	#KGSRAL#	#KGSRAL#

※後工程エリア(4)の#KGSRAL#は、
企業シリアルNo.を印字する為の
予約語

<出荷元で取得した納入指示CSV>

該当項目がセミコロン 2 つ(;;)で区切られて値が複数設定されます。

品番	収容数	枝番	後工程エリア2	後工程エリア(4)
00-01	10	0001;;0003;;0005	AA10;;AA11;;AA12	#KGSRAL#
00-02	20	0012;;0025	BB20;;BX41	#KGSRAL#

<出荷元にて外部I/Fで取得した納入指示データ(固定長変換後)>

DELJIT(品番情報)とDELJIT(かんばん情報)に分かれてデータを受信します。

品番単位に品番情報レコードを出力し、複数かんばんがある場合は、複数分のかんばん情報が続きます。

ただし、かんばんが1枚の場合は、品番情報とかんばん情報が同じ値となる為、かんばん情報は出力されません。

	レコード種別	品番	納入指示数	収容数		枝番	企業シリアルNo.	...
1レコード目	【品番情報】	00-01	30	10	...	ブランク	ブランク	
2レコード目	【かんばん情報】	0001	AA10	A-1-0	...			
3レコード目		0003	AA11	A-1-1	...			
4レコード目		0005	AA12	A-1-2	...			
5レコード目	【品番情報】	00-02	40	20	...	ブランク	ブランク	
6レコード目	【かんばん情報】	0012	BB20	B-2-1	...			
7レコード目		0025	BX41	B-2-2	...			

1品番目がかんばん1枚の場合の例

	レコード種別	品番	納入指示数	収容数		枝番	企業シリアルNo.	...
1レコード目	【品番情報】	00-01	30	30	...	0001	AA10	
2レコード目	【品番情報】	00-02	20	10	...	ブランク	ブランク	
3レコード目	【かんばん情報】	0012	BB20	B-2-1	...			
4レコード目		0025	BX41	B-2-2	...			

<お問い合わせ先>

本件について、ご不明な点については、以下の窓口までご連絡ください。

■ トヨタWG共通EDIの仕様、かんばん単位情報機能について ⇒ 各社ご契約のトヨタWG共通EDIサポートデスク

■ 外部I/Fで連携した、自社システム関係

⇒ 各社ご担当のシステム開発ベンダー様